

## ＜平成20年度 救済実績＞

平成20年度の原因者不明事故は、防除清掃6件及び漁業被害が1件の計7件でした。

(支弁した金額 31,410,649 円)

No.	県・地区名	発生年月日	発生場所	被害及び作業の状況	備考
1	沖縄県 宮古島市	20. 3. 9	宮古島北海岸一带	直径1～15cmのオイルボールがゴミと共に海岸一带に漂着した。放置すれば太陽熱で溶け、再流出してモズク養殖場やシャコ養殖場等に被害のおそれがあり清掃した。	防除清掃
2	鹿児島県 南さつま市	20. 5. 2	笠沙町 片浦野間池	直径2～5cmのオイルボールや泥状のオイルがゴミと共に海岸一带に漂着した。現場付近には養殖施設もあることから、そのまま放置すると台風発生時に養殖漁業への影響が出る恐れがあり清掃した。	防除清掃
3	北海道新冠 郡 新冠町	20. 6. 18	節婦漁港及び地先 海岸	節婦漁港内及び港外のコンブ漁場に薄く浮流した油を発見した。港内の浮流油が更に港外のコンブ漁場に流出し、着生岩やコンブに油が付着するのを防ぐため防除作業を行った。	防除清掃
4	北海道斜里 町ウトロ	20, 8, 29	ウトロ漁港内	ウトロ漁港内で異状な油臭を伴い漁船の燃料(重油)らしき油が浮いていた。港内の海水は漁獲後の鱒の鮮度保持に利用しているため防除した。	防除清掃
5	宮城県女川 湾	20. 9. 1～9. 5	女川湾一带	湾内の各地で4回に亘り、油が帯状に漂流しているのが確認された。風により油が広がり湾内の養殖漁業に広範囲に影響を及ぼす恐れがあり防除した。	防除清掃
6	北海道小樽 市	20. 10. 6	高島地先海岸	組合員が高島漁港に入港する際、油臭がしたため、近辺を確認したところ、重油と思われる油が帯状に広がっていた。現場確認時は、波があり油は沿岸に寄せられていたが、波が収まれば広がり、ウニやアワビの漁場汚染の恐れがあり防除した。	防除清掃
7	千葉県富津 市	21. 2. 15	千葉県富津市沖	平成21年2月15日朝、漁業者が海苔の摘み取りに出るとタール状の油塊が多数付着した海苔を発見。新富津漁協のノリ養殖場の1/3～1/4に油濁が見られ、汚染海苔原藻と海苔網を撤去し廃棄処分、種網交換作業を強いられた。海保が捜索中ではあるが、今のところ原因者は不明。	漁業被害